

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月28日

上場取引所 JQ

上場会社名 細谷火工株式会社  
 コード番号 4274 URL <http://www.hosoya-pyro.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月9日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 鳥井 武四郎  
 (氏名) 藤田 敏夫

TEL 042-558-5111

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	984	4.2	93	△9.7	88	△9.7	40	△20.0
21年3月期第3四半期	944	—	103	—	98	—	50	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	10.14	—
21年3月期第3四半期	12.67	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	3,114	1,531	49.2	381.71
21年3月期	2,735	1,510	55.2	376.51

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,531百万円 21年3月期 1,510百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	6.00	6.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,686	9.7	178	17.0	168	16.4	87	12.2	21.69

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	4,032,000株	21年3月期	4,032,000株
---------------------	-------------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	20,941株	21年3月期	20,936株
-----------	-------------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	4,011,061株	21年3月期第3四半期	4,012,755株
--------------------	-------------	------------	-------------	------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断した一定の情報に基づいたものであり、実際の業績の見通しとは異なることがあります。詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業の受注や稼働率の水準が低く、雇用の過剰感が依然として強い。従って、個人消費の増加は望めない状況で、景気は停滞感が強まっている。

このような状況の中、当第3四半期における当社の売上高は、準官需向けにおいて製品開発費・特性計測試験などの売上高増加があり、原燃向け製品の減少部分を補って総額で増加することができました。

損益面においては、外注加工費の増加と人員増加による人件費増によって利益は減少し、また特別損失(税制適格退職年金制度から中小企業退職金共済制度の確定拠出年金制度への移行による会計基準変更時差異残高17百万円など)の計上もあって四半期純利益は減少いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高984百万円(前年同四半期比4.2%増)、営業利益93百万円(前年同四半期比9.7%減)、経常利益88百万円(前年同四半期比9.7%減)、四半期純利益40百万円(前年同四半期比20.0%減)を計上いたしました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 当第3四半期末の財政状態

財政状態につきましては、総資産3,114百万円(前事業年度末比378百万円増)、負債の部合計1,583百万円(前事業年度末比357百万円増)となり、純資産の部合計は1,531百万円(前事業年度末比20百万円増)となりました。

(2) 当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況

営業活動による資金は、税引前第3四半期純利益70百万円、売上債権の減少額100百万円などの資金流入に対し、たな卸資産の増加額270百万円などの流出があり127百万円の資金流出となりました。資金は、前年同四半期と比べ40百万円の増加となりました。

投資活動による資金は、有形固定資産の取得28百万円の資金流出がありましたが、貸付金の回収による収入22百万円の流入などによって、7百万円の資金流出となりました。資金は、前年同四半期と比べ253百万円の増加となりました。

財務活動による資金は、借入金による資金の増加422百万円ありましたが、配当金の支払23百万円とその他の支出24百万円により、373百万円の資金流入となりました。資金は、前年同四半期と比べ91百万円の増加となりました。

この結果、当第3四半期における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べて238百万円増加して529百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、前回発表(平成21年11月4日付「平成22年3月期第2四半期決算短信(非連結)」)の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

退職給付引当金

当社は、確定拠出年金法の施行に伴い、平成21年7月に税制適格退職年金制度から、中小企業退職金共済制度の確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用しております。

本移行により、当第3四半期累計期間の特別損失として退職給付会計基準変更時差異の処理額17百万円を計上しております。

5.【四半期財務諸表】  
 (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	529,620	291,067
受取手形及び売掛金(純額)	215,364	314,457
商品及び製品	10,596	3,651
仕掛品	323,236	100,887
原材料及び貯蔵品	179,785	138,083
その他	68,373	87,632
<b>流動資産合計</b>	<b>1,326,977</b>	<b>935,778</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	409,803	428,262
土地	1,023,935	1,023,935
その他(純額)	133,754	142,842
<b>有形固定資産合計</b>	<b>1,567,493</b>	<b>1,595,041</b>
無形固定資産	55,878	56,082
投資その他の資産	164,213	148,851
<b>固定資産合計</b>	<b>1,787,584</b>	<b>1,799,976</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,114,562</b>	<b>2,735,754</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	46,315	79,765
短期借入金	784,000	454,000
未払法人税等	7,864	26,531
賞与引当金	19,797	31,168
その他	97,098	104,510
<b>流動負債合計</b>	<b>955,075</b>	<b>695,975</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	206,000	114,000
退職給付引当金	68,949	39,159
役員退職慰労引当金	89,307	87,718
製品保証引当金	7,530	7,436
その他	256,625	281,278
<b>固定負債合計</b>	<b>628,412</b>	<b>529,592</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,583,487</b>	<b>1,225,568</b>

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	1,313,876	1,297,273
自己株式	10,151	10,149
株主資本合計	1,523,445	1,506,845
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,629	3,341
評価・換算差額等合計	7,629	3,341
純資産合計	1,531,074	1,510,186
負債純資産合計	3,114,562	2,735,754

(2) 【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	944,359	984,352
売上原価	671,224	720,142
売上総利益	273,135	264,210
販売費及び一般管理費	169,167	170,297
営業利益	103,967	93,913
営業外収益		
受取利息	-	437
受取配当金	2,028	1,444
雑収入	1,887	2,033
その他	352	-
営業外収益合計	4,269	3,914
営業外費用		
支払利息	9,701	8,889
その他	30	10
営業外費用合計	9,731	8,900
経常利益	98,504	88,927
特別利益		
投資有価証券売却益	25	-
貸倒引当金戻入額	-	265
特別利益合計	25	265
特別損失		
葬儀費用	10,352	-
役員退職慰労金	1,000	429
固定資産除却損	584	108
退職給付会計基準変更時差異の処理額	-	17,998
特別損失合計	11,937	18,536
税引前四半期純利益	86,593	70,656
法人税、住民税及び事業税	30,091	36,356
法人税等調整額	5,643	6,368
法人税等合計	35,735	29,987
四半期純利益	50,857	40,669

## 【第3四半期会計期間】

(単位:千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	300,798	337,747
売上原価	227,493	256,493
売上総利益	73,305	81,254
販売費及び一般管理費	56,068	56,312
営業利益	17,236	24,941
営業外収益		
受取利息	-	135
受取配当金	625	539
その他	432	489
営業外収益合計	1,057	1,164
営業外費用		
支払利息	3,845	3,890
その他	27	4
営業外費用合計	3,872	3,895
経常利益	14,421	22,211
特別利益		
投資有価証券売却益	25	-
製品保証引当金戻入額	93	88
貸倒引当金戻入額	-	2
特別利益合計	67	90
特別損失		
葬儀費用	10,352	-
固定資産除却損	236	31
特別損失合計	10,588	31
税引前四半期純利益	3,765	22,090
法人税、住民税及び事業税	5,293	85
法人税等調整額	6,792	9,235
法人税等合計	1,499	9,320
四半期純利益	2,266	12,769

## (3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	86,593	70,656
減価償却費	53,520	53,199
貸倒引当金の増減額 (は減少)	350	265
受取利息及び受取配当金	2,381	1,881
支払利息	9,701	8,889
売上債権の増減額 (は増加)	14,810	100,298
たな卸資産の増減額 (は増加)	240,977	270,997
仕入債務の増減額 (は減少)	68,357	33,449
その他	64,592	9,644
小計	74,618	63,904
利息及び配当金の受取額	2,318	1,907
受取保険金	1,124	-
利息の支払額	10,284	10,710
法人税等の支払額	86,280	55,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	167,740	127,718
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	206,470	28,054
無形固定資産の取得による支出	-	2,747
投資有価証券の取得による支出	480	503
投資有価証券の売却による収入	92	-
貸付けによる支出	60,000	-
貸付金の回収による収入	833	22,056
その他の収入	5,000	2,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	261,025	7,248
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	600,000	550,000
短期借入金の返済による支出	370,000	200,000
長期借入れによる収入	200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	99,900	128,000
リース債務の返済による支出	-	1,454
自己株式の取得による支出	1,024	2
配当金の支払額	23,916	23,824
その他	23,198	23,198
財務活動によるキャッシュ・フロー	281,961	373,519
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	146,805	238,552
現金及び現金同等物の期首残高	648,406	291,067
現金及び現金同等物の四半期末残高	501,600	529,620

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし